

ハノイエ科大学とアイデム協同教育プログラムにおける協定を再締結 ハノイエ科大での 9 回目の調印式を開催

株式会社アイデム(東京都新宿区 代表取締役社長: 栢山 哲)が展開するアイデムグローバルは、ベトナムの理工系大学最高位であるハノイエ科大学(Hanoi University of Science and Technology: HUST, Vietnam)と 2018 年より実施している協同教育プログラムに関する協定を再締結し、9 回目の調印式をハノイエ科大にて執り行いましたのでお知らせいたします。

協同教育プログラムは、日本企業で就業するために必要なスキルを持ち合わせた人材を育成するための講座です。年間 500 時間×2 年間のプログラムで、日本での就業を希望する 3 年生・4 年生(いずれも学士課程)・5 年生(エンジニア課程)が対象。初級レベル(N5・N4)の日本語教育から始まり、2 年目には N3 レベルの到達を目標とします。日本語の修得に加え、日本企業におけるビジネスマナーや日本文化の理解向上を図り、就業するために必要な要件を学ぶ機会とします。

また、企業の人材要件を満たすプログラム受講生には日本企業への来日インターンシップを実施。インターンシップを通じて学生達のモチベーション向上を狙うとともに、学生・企業双方の理解促進の機会創出を図ります。2026 年 8 月までにプログラムを修了した学生において、延べ 120 名の学生が日本企業より内定を獲得しています。今回の調印式は、第 9 期生の受け入れを対象とし、今後 2 年間のプログラムを実施してまいります。



【左: ハノイエ科大学 副学長准教授・博士 NGUYEN PHONG DIEN 様
右: アイデム 取締役 栗原健治】



【調印式参加者一同】

締結日: 2026 年 9 月 17 日(木)

● ハノイ工科大学との協同教育プログラムの成果

これまでに 50 社以上の企業がハノイ工科大学の学生を採用しており、120 名を超える学生が日本企業から内定を獲得しています。採用先は、製造業や機械部品製造業をはじめ、電気・電子・制御システム関連、FA・ロボット・設備エンジニアリング分野など幅広い業種に及びます。

卒業生の中には、新規プロジェクトの中核メンバーとして活躍する人材や、企業から高い評価を受ける人材も数多く輩出されています。ハノイ工科大学の卒業生は、高度な専門知識に加え、高い学習意欲と向上心を備えており、日本国内のさまざまな企業で中核人材として成長を続けています。

■アイデムグローバルについて <https://www.aidem.co.jp/global/>

高度人材（エンジニア等）から特定技能、インターンシップまで、外国人雇用を幅広く支援しています。2018年からハノイ工科大学との協同教育プログラムを開設し、日本語教育やビジネスマナーの理解促進を図り、企業と学生をつなぐ面接会イベントを企画・運営しています。さらに、ベトナムやインドネシア現地大学との連携を強化し、日本企業・文化を体験できる1～2週間の短期インターンシップを実施しています。人材紹介に加え、教育・育成を重視した取り組みも展開。ベトナム最大級の日本語学校「Riki」と業務提携を結び、『アイトク』として日本語学習アプリや特定技能試験対策授業を提供しています。※登録支援機関登録番号 19登-000325

※内定実績（2026年9月末現在）：特定技能5,000名／ハノイ工科大協同教育プログラム120名／インターンシップ212名

<株式会社アイデム 会社概要> <https://www.aidem.co.jp/>

「はたらく感動を社会に広げる」をミッションとし、1970 年より求人広告をはじめとした人材情報サービスを展開。求人サイト「イーアイデム」等の求人メディア、採用ホームページ構築サービス「Jobギア採促」、高度人材から特定技能までサポートする「アイデムグローバル」や新卒・中途の人材紹介、採用代行やWEB広告運用、研修・人材育成といった様々な採用支援に加え、労働雇用や社会の課題にかかわる調査分析、情報提供を行っています。

<取材のお問い合わせ> 株式会社アイデム 広報担当/望月・栗木・平沢 電話:03-5269-8780 kouhousitu@aidem.co.jp